

WEEKLY REPORT

2018-2019年度
国際ロータリー会長
パリー・ラシン



承認/1965年 6月 25日
例会日/毎週木曜日 12時 30分
例会場/江南商工会館1F 大ホール
江南市古知野町小金112
TEL 0587-54-8132

事務局/江南商工会館別館1F
〒483-8205 江南市古知野町小金112
TEL 0587-55-6554 FAX 0587-59-7720
URL <http://www.kounan-rc.com/>
e-mail kounanrc@beach.ocn.ne.jp
会長/片平博己 幹事/波多野智章 会報・広報雑誌委員長/猪子明



2019年(平成31年) 4月18日(木)晴れ 第2646回(当年度第32回)例会

点 鐘
司 会

会長 片平 博己君
SAA 近藤 道麿君

ロータリーソング斉唱
四つのテスト斉唱

「それでこそロータリー」

— 言行はこれに照らしてから —

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

会長挨拶

会長 片平 博己君



先日の地区研修協議会では、地区のスタッフとして、また、クラブからの出席義務者として、例年とは違う役割と心構えで多くのメンバーの方にご出席いただきありがとうございました。豊川宝飯 RC さんのご尽力ですばらしい地区研修協議会となり、いよいよ伊藤ガバナ一年度が本格的に始動した感があります。改めて私たちも気が引き締まります。

ところで、当地の桜はほぼ散りました。前回の例会時は満開でしたが、例年のこととは言え、あっという間に散ってしまいました。日本人が桜を好むのはこの散り際の潔さ、そしてはかなさにもその要因があると思います。

「散る桜 残る桜も 散る桜」これは良寛和尚の辞世の句と言われています。散っていく桜とまだ枝に残っている桜を自らの命になぞらえて、「今まさに命が燃え尽きようとしている時、たとえ命が長らえたところで、それもまた散りゆく命に変わりはない」と言い切る良寛の潔い心が伺えます。かつての大東亜戦争での特攻隊を語る時にもよく引用されていました。ただこの引用には悲しさとやるせなさしかありません。尚、昨年の秋ご紹介させていただいた「裏を見せ 表を見せて 散るもみじ」も同じく良寛和尚の辞世の句と言われています。

また、満開の桜も良いですが、ポツンと一本咲く桜にも趣があります。作者は不明ですが、少し前に101歳でなくなられた松原泰道老師が紹介していた「あれを見よ 深山の桜 咲きにけり 真心尽くせ 人知らずとも」という歌があります。「誰も見る人もいない深い山間の桜が一本咲いている。桜は人々に見てもらうために咲いているのではない。人間も同じである。他人が知ろうと知るまいとも心を尽くさない」という意味です。もちろんこの桜も散ってしまいます。散ったことも誰も知らないでしょう。でもそれで良いのです。本年のクラブ方針「一隅を照らす」にもつながり、毎年桜の時期には思い出したい歌です

当地では、桜が散った後は、藤でしょう。来週は、藤でいっぱい、曼陀羅寺での夜間例会です。岩倉 RC さんとの合同例会でもあり、尾張旭 RC さん、愛知 REC さん、ガバナーエレクト事務所からもゲストとしてお迎えすることとなっています。賑やかで楽しい例会になると思いますので、皆さん、ぜひご出席ください。

幹事報告 -別紙- 幹事 波多野 智章君

祝 福

委員長 尾関 育良君

出席報告

委員長 富永 典夫君

| 会員数 | 出席者数 | 欠席者数 | 出席率 |
|-----------------|------|------|--------|
| 45名 | 28名 | 17名 | 75.68% |
| 前々回 欠席者7名(4月4日) | | | |
| 補正出席率 81.08% | | | |

ニコボックス

富永 典夫君

○本日の卓話 クラブフォーラム

地区出向者報告よろしくお願ひします。

片平 博己、加藤 義晴、波多野 智章、暮石 哲真

各君

○地区出向者報告をさせていただきます。

よろしくお願ひ致します。

古田 嘉且君

○本日、卓話で出向者報告をさせていただきます。

南村 朋幸君

○家内の誕生日、祝福頂きありがとうございます。

新婚時にもどり、家内の目を見て「おめでとう！」と言ってみようと思ひます。

中村 耕司君

○クラブフォーラム 地区出向者報告

出向者の皆様よろしくお願ひします。

倉知 正憲、松岡 一成、富永 典夫、沢田 昌久、岩田 静夫、長瀬 晴義、木本 寛、岩田 進市 各君

卓話

クラブフォーラム 地区出向者報告

ロータリーの友地区代表委員

古田 嘉且君



ロータリーの友地区代表委員というお役目

今年度、ロータリーの友地区代表委員を務めさせて頂いております、江南RC古田嘉且でございます。よろしくお願ひ致します。

皆さん、ロータリーの友は、読んで頂いておりますでしょうか。国際ロータリー(RI)本部で、編集・発行しているRIの機関誌が、「The Rotarian」。「ロータリーの友」は、ロータリー地域雑誌になります。ロータリアンには、そのいずれかを購読する義務があります。

ご案内のとおり、ロータリーの友では、現在、横組みには、国際ロータリー(RI)指定記事、会員の関心が高いテーマに関する特集など、ロータリー月間に基づくロータリーの友編集部が企画する、公式的な記事を中心に掲載しています。

また、縦組みのページには、ロータリアンとしての意見や、経験談、職業上の知識などを掲載して、ロータリアン同士が議論し、交流を図ることのできる「広場という空間」を提供しています。この広場を、大勢のロータリアンが訪れ、話し合い、旧交を温め、新しい出会いを喜ぶ…そんなロータリアン達が、行き交うことのできる「友」をイメージしています。

ところで、ロータリーの友地区代表委員は、前年度に、ガバナーエレクトより任命されます。私は、昨年8月に、村井ガバナーエレクトより任命されました。

ロータリーの友地区代表委員は、ガバナーと連携し、地区内会員へ友誌の広報、地区内活動の情報収集に努めます。

また、毎月発行のロータリーの友誌について、意見や感想をレポートとして、毎月、友編集部に提出し、年間5回、東京での合同会議に出席しなければ、なりません。

ロータリーの友では、投稿をお待ちしています。

- ① 友愛の広場
- ② ロータリー・アット・ワーク写真編
- ③ ロータリー・アット・ワーク文章編
- ④ 内外よろず案内
- ⑤ ロータリー俳壇・歌壇・柳壇
- ⑥ わがまちの味
- ⑦ 私の一冊・声

などのコーナーへ、一度投稿してみたいはいかがでしょうか。

「ロータリーの友」編集部では、日本全国のロータリアンが、情報や、思いを共有できるような編集、より身近で、より親しまれるような編集を心がけています。クラブや地区で、広報への関心が高まっています。そこで、ロータリーの友委員会では、広報の為に使える冊子が欲しい、という声にお応えして、広報誌「ROTARY 世界と日本」を発行し、毎年9月に改訂しています。クラブや地区で開催する、公開講座、スポーツ大会、地域でのイベントなどの際に、ロータリアンではない人々に配って、ロータリーのことを知ってもらう為のツールとして、ご利用ください。

「ロータリーの友」は、ロータリアンを結ぶ懸け橋です。「ロータリーの友」には、ロータリーに関する、さまざまな情報が、掲載されています。

「ロータリーの友」はロータリアンの活動や、意見からなる雑誌です。

「ロータリーの友」を読み、「ロータリーの友」をご活用ください。

読む、だけでなく、活用することが大切です。

また、奉仕活動をされたら、「ロータリーの友」に、原稿と写真をお送りください。より良い「ロータリーの友」にするために、皆様のご協力をお願い致します。

本日の卓話が、ひとつでも、皆様のロータリー活動のヒントになれば幸いです。

ご清聴、有り難うございました。



地区幹事

南村朋幸君



まずは、改めまして先日の地区研修・協議会では多くの皆さんにご協力賜りました事、心から御礼申し上げます。

お陰様で無事終えることが出来ました。

さて、本日は地区協の報告をせよ、とお達し頂いておりますが、実は私自身あまり地区協当日の任務がこれとって無かった為、むしろ地区協当日を迎えるまでの流れについて2つお話ししたいと思います。

- (1) 昨年度までは本年度が始まる前の予定者段階において
- ①地区チーム研修、
 - ②会長エレクト研修(PETS)、
 - ③地区指導者会議、
 - ④地区研修・協議会という四つの大きな、いわゆる四大研修と呼ばれているものがありました。伊藤年度はこれらをスマート化する為に、試験的に三大研修として③の指導者会議をなくしました。
- これは、予てよりそういった議論があり、予算も単体で毎年80万円を見込んでおり、地区協の為の準備会議にも関わらず、準備のための準備に手間も費用も掛ける事への疑念があった為です。そこでかなり早い段階で伊藤エレクトの決断により今回の方法を選択しました。その方法とは、ホストクラブとの協議や、分科会担当のリーダー方々との打合せなど用途に応じた比較的小さな打合せ会を延べ4回行う事により、準備の為の大掛かりな準備は軽減され、コスト的にも半分以下で抑えられた結果となりました。これは伊藤年度の1つの大きな特徴になったと言えます。こうした経緯で迎えた地区協本番当日も、豊川宝飯RCさんの機動力によって大過なく終えられた訳でございます。

- (2)地区幹事の序盤において最も大変な仕事と言われていた地区便覧の編集もお陰様で無事完了し、地区協当日に配布する事が出来ました。
- この編集に携わったチームとして永田事務長、駒田副事務長、eクラブの鬼丸さん、業者さんとしての早川さん、そして地区事務局の山田千尋さん、村井美恵子さん方

々の、それぞれの入念な作業の賜物である事は間違いがありません。このチームのご尽力に心から感謝申し上げます。

さてさて、あとは誤植や記載ミスが無い事を祈るばかりでございます。

次期地区幹事として、この三大研修と地区便覧作成が終わってホツとしているところではありますが、でもよくよく考えてみると、実はまだ本番の年度は始まってすらいらない事に気付く訳でございます。

本番の年度が始まれば、またいろいろな事象が発生してくると思います。

伊藤エレクトの背中を見ながら、特に江南スタッフ皆様と共に頑張っている事をお約束申し上げ、報告と代えさせていただきます。

ローターアクト委員会委員

木本 寛君



2019年1月20日 国際ロータリー第2760地区ローターアクト委員会について、次のとおり報告します。

第1 ローターアクトクラブの現状と問題点

- 1 本年度ローターアクトの大会開催が田原ローターアクトのため、田原市内で委員会、RA会長・幹事会が開催される。
- 2 現在 9クラブ 108人(本年3月現在)
(男性66名 女性42名)
- 3 新たに名古屋芸術大学RACが本年3月に発足
会員数6名
- 4 活動の主体 女性主体であることが多い。外国籍会員も増加している。
- 5 問題点 活動の主体者が限られている。企業派遣のため、勤務の都合で活動時間が制約される
会員が多い。問題のクラブ 2つ有り

第2 第32回全国ローターアクト研修会

- 1 日程 2020年3月21日(土曜日)から3月22日
- 2 場所 名古屋観光ホテル
- 3 テーマ「Visionary～未来を見据えて～」
- 4 参加見込み人数 700名
(ロータリアン 200名 ローターアクター500名)

本日の食事



点鐘

会長 片平 博己君

第8回 ワイン同好会 開催

4月19日19時より、ラ・カーサにて開催されました。参加者は、片平 博己会長、尾関 憲市同好会会長、堀尾 庄一同好会副会長、波多野 智章幹事、熊澤 治夫君、岩田 静夫エレクト、枚本 哲一君、猪子 明君、長瀬 晴義君、中村 耕司君、木本 寛君の11名、メンバー外で男性1名、女性10名の合計22名で、盛大に行われました。



(担当 長瀬 晴義)